

門 2
號 3191
卷 2



南ハアルペス山とありて「意多里亞」と稱つは地すべて山
 嶽にして地味多し一は地とゴンスタンセといふを地小
 傍て大湖あり一ハ長サ十二里一ハ長サ三十二里日本
 主コロイン河の源なりは河屋曲して「和葉」の小海に
 そくは邦今の大島を屬せん関郭とちりて穀穀
 魚を地小とす
 ○波羅泥亞ハ「フロイセン」及「バルチラウ」海とのぞむ南
 加加里ヤり於城とカラユスといふ米生ぜんといふ
 とも大小麦と生ト山麓と出せりまゝ大河より水

昭和三十四年七月一日

と産を「ニイベル河の源ありては、
或は銅鉄半島と産を

○弟那瑪尔加南の「入尔瑪尼亞」
亞小勿勿入亞小の雪際亞小つらり山とりて坑す

○諾尔勿入亞小の雪際亞小つらり山とりて坑す

○雪際亞「スカンジナビ」南の弟那瑪尔加小海とへどて

邦城と「ストックホルグ」とりて「海國」
そのふ小属を

○蠟皮狼徳東の「白海」のどて南の方の地ぬぐりて「ラチガ
湖の色より」没斯箇末亜小境を此徳玉冰海と隣小
する右小の方あり人民をくわく米穀と生ぜん獣類と
食とする人お良くユ小船と造る

○ガルウシランド小極産下小ありてすまのち秋小
氷海なりを比「歐羅巴」の流海より切きて夏小の比
絲たるを多し右小絲油と産を草木生ぜん食獣

○氷國の弟那瑪尔加の人見出して属小とするを氷海
小して草木生ぜん獣類と食を皮あるひを羽毛と

とありて衣被と云

○ソウハセンプラ。尖山。莫斯。可赤亞の人百九十年いん

ひろく地ありて氷流あり小人玉とりり人物小

ありて丈三尺といふ

○カカリヤ。カルパチセ山とありて波羅泥。亞小流す

あり入。亦瑪泥。亞ありありの玉王侯あり一か今を都

爾格。小属ま

○ブルガリヤ。都爾格。南小狭小ありて東海へ長一町ナ

ウ。河。玉。月。と流きて太湖。小そくありアルシベルの流

灣。小。向。入。島。つ。り。り。て。僅。小。流。と。へ。ぐ。り。亞。細。亞。大。海。の

○亞細亞。都爾格。小。向。入。於。城。と。ソ。ン。ス。タ。ア。ン。ノ。ツ。ペ。ル。と

り。都。爾。格。帝。の。大。城。あり。英。廉。と。き。り。む。地。中。海

より。大。湖。へ。入。狭。小。在。相。産。金。銀。法。茶。奇。石。と。出。す

け。地。海。を。小。り。て。法。員。の。役。利。と。窮。む

○ギリイゲン。小。アルガリヤ。小。接。一。南。ハ。地。中。海。へ。出。亞

細。亞。大。海。と。亞。弗。利。加。大。洲。小。向。入。あり。勿。擲。茶

海。東。ハ。アルシベル。流。あり。カン。チ。ヤ。島。その。余。流。こ。る

都。爾。格。小。属。を。小。島。ロ。デ。ス。ハ。カン。チ。ヤ。の。東。小。あり

吉。港。は。小。船。人。能。あり。一。島。あり。小。鞆。鞆。及。ア。ソ。フ

ハ。大。湖。の。小。小。あり。莫。斯。可。赤。亞。の。属。玉。あり。一。か。百

○大貌利太泥亞は玉の都城と「ロンドン」とり南
東の拂郎察と和蘭の海と隔て向ふ氷海
ふのぞむ五十度余の地ありて冬月多し極る不
あめ於まると不英親と極るり歐羅巴徳州小橋
まより城の門外小殿園様ありと教ふべうん
テエムス河洛中と流るその河小石橋と掛る長さ
三百二十石余橋上小人家墓のどく建街小市
とるん和葉齋とろの時針硝石その余の奇器

○大貌利太泥亞は玉の都城と「ロンドン」とり南
東の拂郎察と和蘭の海と隔て向ふ氷海
ふのぞむ五十度余の地ありて冬月多し極る不
あめ於まると不英親と極るり歐羅巴徳州小橋
まより城の門外小殿園様ありと教ふべうん
テエムス河洛中と流るその河小石橋と掛る長さ
三百二十石余橋上小人家墓のどく建街小市
とるん和葉齋とろの時針硝石その余の奇器

世界第一といふ

○亞細亞大洲小アジエ都尔格の小の方大洲小臨む
アソフ小續く小の地中流るり

○那多里亞の地ハ亞薩皮亞小塊を南ハ西紅海と隔
てその地僅ふつらり亞弗利加大洲の境ひふて

エゲフテンの地ふおよぶヨイラのあの去の産ありて十
に里へさつる地ありてに里方の去地古墳陵のれ多し

その古墳より堀りてそのヨイラなり
先年ロンベル
グといふるカピ

○大轉鞞園中ハ紅とりつて移るるところの總稱

ふして氷海ふりて西の没斯箇未亜ふつく東
ハカムサスカの地ありて日本那夷小体とへど隣
とる南へ沙漠の造り満昆丹支那安
日忘帝亜小接を地度大ふして邦と殺百小分
つ多くの年系源林ふして歎とて食とを大河
まろろ一衣小車ふり馬のこく吳歎ふあきと引
せて没斯箇未亜の人性未を國中ふモスコヒイタル
タリイと徳をのみる魯西亞小属すむ小の方ふてハ
ヲトモレアラカンカル及シヘリイ南の方ふハホルカリヤ「ヤス
タラカン城とるんえれども小の方シヘリイの名こわ

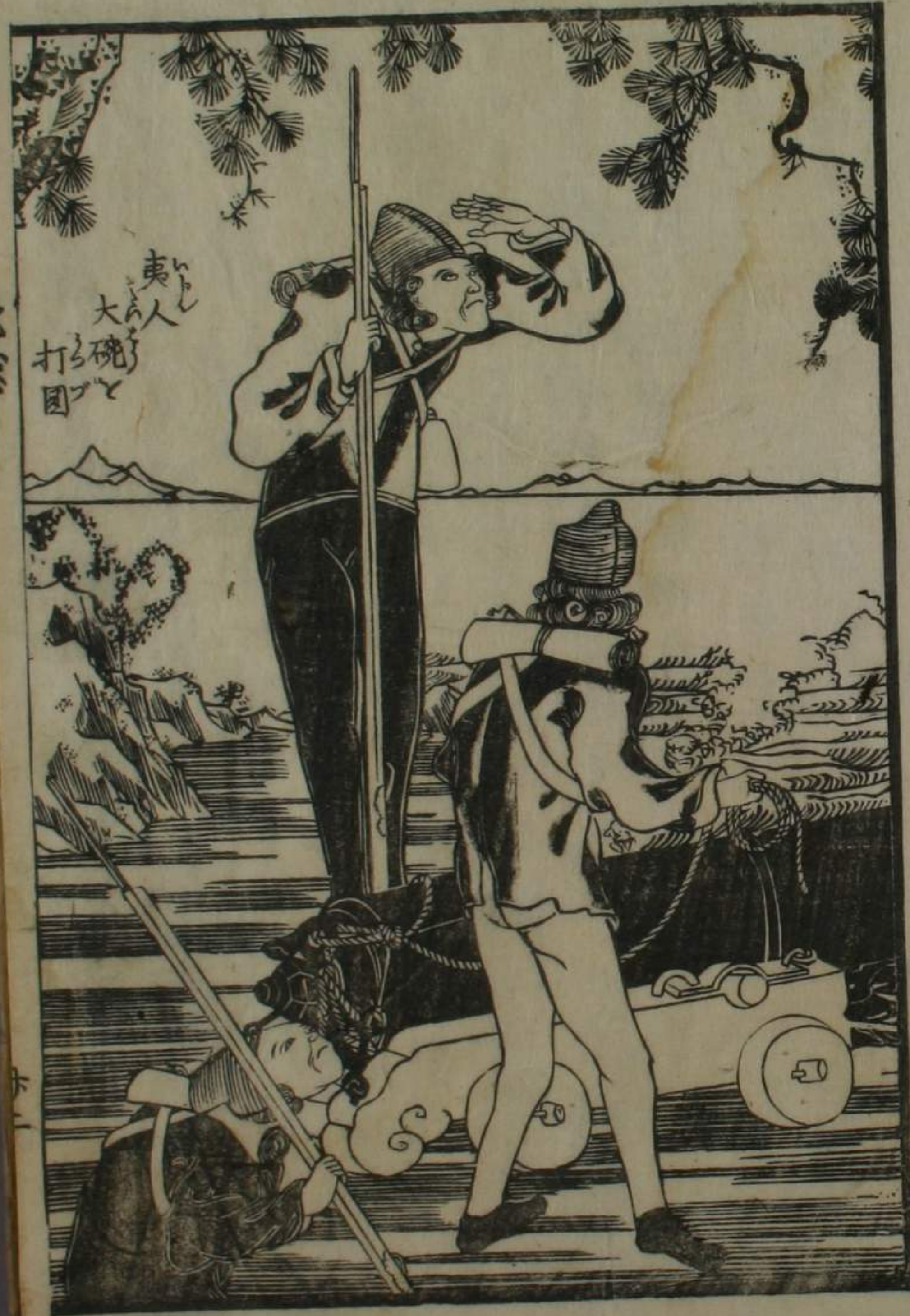
其毛

人物部 夏あり

○支那小の方ハ里城外リヨウトウ沙漠の小の地
色なる支那小属を西ハ安日河ふりて「夜帝亜小
境を東ハ海と臨で日本ふひう天子の城と小
系といふ
○應帝亜ハすまのち天竺あり大真卧見といふ都城と
アルレイと称を南小接する地とアラカンヘゴウシヤムヨラ
カマゴベンカラマラバル及コルマンドあり赤海ふをより
錫蘭島あり此地靈鷲山「祇園精舎とて千間に
面の堂ありま石とりて建る奇観とすは海中

也

二



邑とや著しきりの國中名目とありつてその東の
 紅海にふづくの地エチオピア一名とアビシニイ此邦は穀
 珍樹と産一王侯は邦不教法ありて万民不不どとん
 熱地ありて象駝及牛馬その余異獸多と産す
 サンタバルアヤンソコトラの地ありふのこ地中海
 とのぞむの地と既日多とり人住窮理と好む
 小して於城不金殿樓閣と建る石とりつて橋と
 殺丈不遠る歐羅巴徳州の人と奇觀とん其の地一
 大河あり地中海にそぐその海五月は多ありきて
 平地ふりより一丈余三十日と陸て乾くと俟て穀

と種ふかきるを養るるて雨降らばといふ海のこ
 小ふ向の地とバルバリアといふ山の峽とセウダと
 といふ歐羅巴大海の中イスラバ泥亜のギブラルの峽と
 へどつる僅ふして六里あり地中海の潮と吞吐する所
 小ギブラル灘といふ海中岩石多し船乗るつといふ東
 の方小皮カトル熱利亜といふ大邦あり其れども土民
 最鄙ふりて化せんイスラバ泥亜の人渡りて交易なま
 亜太臘ふあり世界第一の島なり西を亜太臘海を
 海中福島ありは島と東西の初度不定む總とて
 バルバリアの地及福島のイスラバ泥亜不属を

○南の地とグイ子ヤとワ人又南の地とカア
 テグーデホフフありは所不辰破と彼をき東方へ渡海
 の役利とを及○馬拿莫太巴カツリエラングエバル
 及タカスカル所あり
 ○匪墨利加大海日本支那の裏にありするふあて
 南におかつて廣大の地あり二百九十年以前に
 巴海のアメリカアといふ人開闢するところにて新世
 界といひり赤及十五六度の地一狭路の如き地あり
 ○新以西巴尼亞といふ歐羅巴大海にあり
 伊新波尼亞
 よりひびくところの地ありて城と築き墨是可とよぶ

今ふりていそのを必とあそぐ大い小探業の地と
 今法邑とさうち友人と墨法一む金銀の教本
 禽獸日本いまどえざるのあふ
 ○勿利利宅小の方海と隔て向の地ありて二十度不
 してを暖附不寒するの風去といふども人相鄙
 ありて盗んあり棄ふといふども自若たり人倫の
 あることとあふ
 ○ブラシリイは地廣大に限ふして歐羅巴大海中の
 南ルトガルよりひびく所の多し其地の禽獸と産す
 人相も異なりて赤及不をきハ裸體ありてまき

冰海夜國
 卧兒狼徳の人物



男
 胡泥可兒奴
 ハイ海の老
 老を録魚の
 老なる

女

七五

去の地ハ多の程とりて家とん奇石或ハ鉄骨魚
 牙とりて碎とん鐵と殺一あまと象禱る則骨小
 して人死すれば主肉と食入
 ○テツラアラフランドあ地歐羅巴大海ふあるところの
 白海ふ傍の地ヲフランドの人燻くところありていまど
 顏色とがうぐ線と産をグルウナランド軟玉氷
 滴りり茶ふ鉄
 ○カルホルニヤ西のかぎりふあり赤紅地とり入海有り
 ○マグ子ル大南の出されふしていまと案けざる地有り人
 相丈余大人ふとりふの是なり

九毛

十四

丸毛

丸毛

○新墨丸のうへ丸 坭泥加らん 大南たなん 方かた ありマカラマカラ ンカンカ とりとり 人ひと 初はつ
 めてめて 見み 出で せりせり 灰はい 小せう 名な づづ とりとり 人ひと どもども りり まま ぞぞ むむ けけ ぞぞ
 まま とと 南なん 亞あ 墨もく 利り 加か のの 南なん 出で されされ とと ハウハウ ハメハメ ガガ ララ ンン カカ とと りり
 のの まま ぞぞ 字じ ありあり けけ ぞぞ ちち
 ○新のうへ 和わ 蘭らん 及あ 新しん グぐ イい 子し ヤや とと もも ふふ りり まま ぞぞ ひひ けけ ぞぞ ちち

地球全圖畧説終

